

東北中央自動車道(福島～米沢)
栗子トンネル換気坑工事貫通式のお知らせ
～換気用トンネルの貫通式を行います～

東北中央自動車道（大笹生IC（仮）～米沢北IC）は平成29年度の開通を目指し鋭意工事を行っております。

この度、栗子トンネル（H26.3.22貫通、延長約9km）の換気用として掘削を進めておりました換気坑トンネル（延長約2.6km）が貫通を迎えた事より下記により貫通式を執り行いますのでお知らせいたします。

東北中央自動車道（福島～米沢）は福島市と米沢市を結ぶ延長約28kmの無料の自動車専用道路であり、栗子トンネル（延長8,972mで東北最長）を含むトンネル9箇所、橋梁17橋など、構造物の延長が約6割を占める道路です。

当該区間が開通すると、所要時間が大幅に短縮される他、冬季の通行障害や、豪雨等による通行止めが回避できるなど、信頼性の高い、安全・安心な通行が可能となります。【別紙4参照】

記

1. 日時：平成27年7月27日（月）10:00～

2. 場所：福島県福島市飯坂町中野地内（栗子トンネル換気坑坑内）
【集合場所は別紙1参照】

※取材を希望される報道関係者の方は開始時間迄に坑内へお越し下さい。
坑口にて誘導員がご案内いたします。

3. 主催：前田建設工業株式会社東北支店

4. 式典内容：貫通発破、貫通点清めの儀、通り初めの儀、ほか【別紙2参照】

5. 栗子トンネル換気坑（換気用トンネル）の概要【位置図は別紙3参照】

延長：2,609m（内本工事掘削延長2,283m）


内空断面積：33.7m²

掘削工法：NATM(発破掘削)工法

施工者：前田建設工業株式会社東北支店

【発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、東北専門記者会】

問い合わせ先

問い合わせ先	
《事業に関すること》  国土交通省東北地方整備局 福島河川国道事務所 電話 024-546-4331(代) 副所長 <small>あかさか ひろし</small> 赤坂 浩 (内線205) 工務第二課長 <small>おやまだかつらお</small> 小山田 桂夫(内線411)	《式典に関すること》 前田建設工業(株)東北支店 栗子トンネル換気坑工事 栗子トンネル作業所 電話 0238-39-5034 現場代理人 <small>すずき としゆき</small> 鈴木 敏之

貫通式会場 位置図

別紙 1

至:米沢



至:福島

栗子トンネル換気坑坑口

誘導員の指示に従い坑内へお入り下さい。
坑口から約2.3km先が貫通式会場となります。

ご注意ください！
福島方面よりお越しの方は交通安全上、入口先の
駐車帯にてUターンいただき左折にてお入り下さい。



至:福島

至:米沢

東栗子トンネル
福島側坑口

国道13号



駐車帯

国道13号

栗子トンネル福島側坑口

東北中央自動車道

栗子トンネル換気坑工事 貫通式典

日時：平成27年7月27日（月）
10：00～

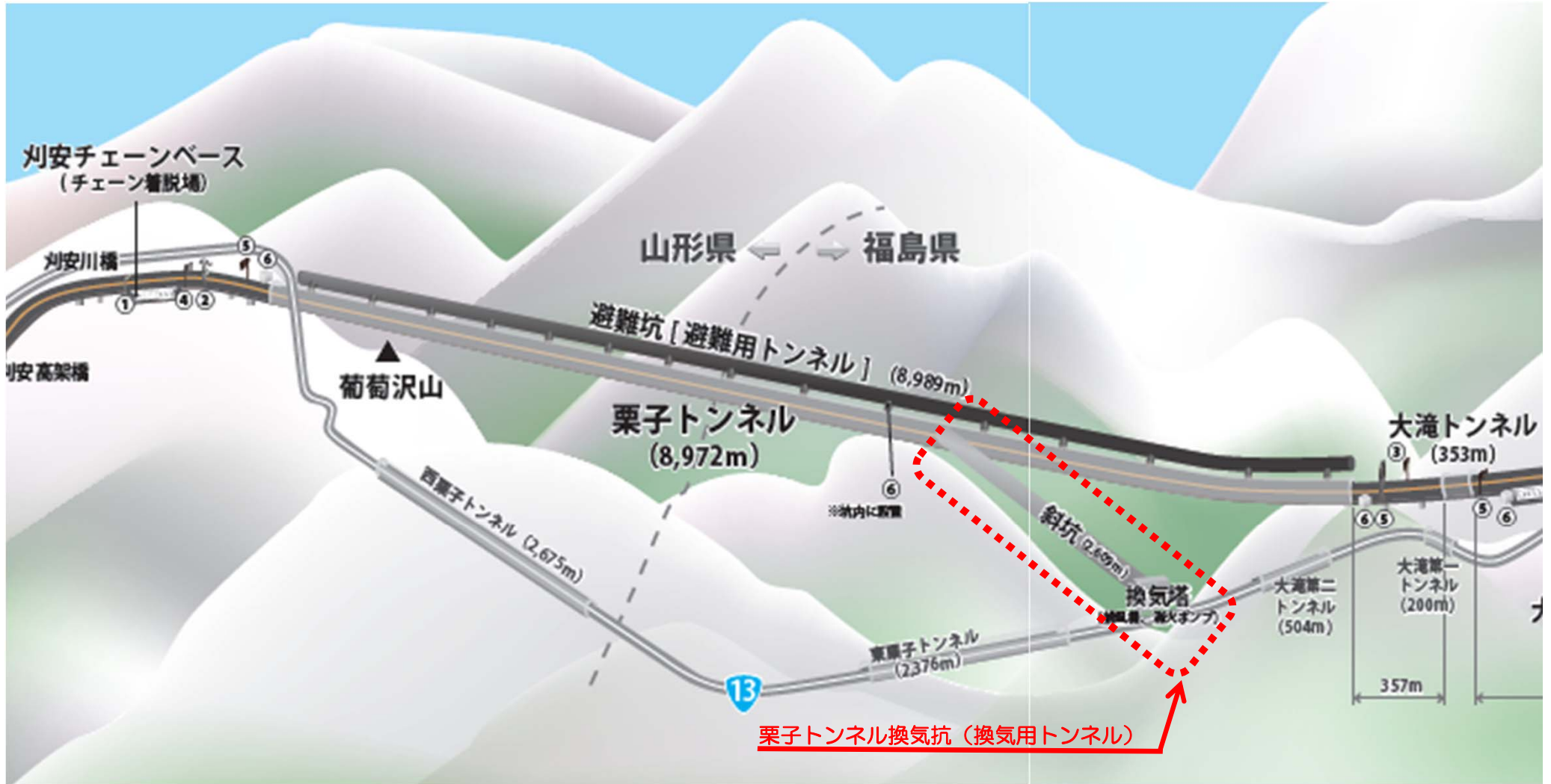
会場：福島県福島市飯坂町中野地内
栗子トンネル換気坑坑内

主催：前田建設工業株式会社東北支店

次 第

- 一、開式の辞
- 一、貫通発破
- 一、貫通報告
- 一、万歳三唱
- 一、発注者挨拶
- 一、貫通点清めの儀
- 一、貫通点通り初めの儀
- 一、鏡開き
- 一、乾杯
- 一、施工者挨拶
- 一、閉式の辞

栗子トンネル換気抗（換気用トンネル）位置図



高規格幹線道路ネットワークを形成 福島市～米沢市の所要時間 **約20分**

((仮)大笹生IC～(仮)米沢IC間)



現況

約40分

整備後

約20分
(半減)

※所要時間の算出において、既存道路は道路時刻表より、当該区間は暫定2車線供用の想定規制速度で算出



通勤通学等にも利用されている現国道13号は支障多く通行止め頻発。開通後は、

安全・安心・快適な移動が可能

生活にも直結する 現在の国道13号(福島市～米沢市)の状況

福島～米沢方面の通勤通学流動約400人(H22国調)
福島→山形への避難者約4,000人(H27.3現在)

冬は平均 (H17～26平均値)
約140台のスタック車発生

- 通行支障箇所凡例
- ▲ 急カーブ (R150未満)
 - ▲ 急カーブ (R150以上200以下)
 - ▲ 急勾配 (5%超)
 - トンネル (幅員狭小)
 - 事前通行規制区間

通行支障箇所多数



トンネル部は大型車すれ違い困難

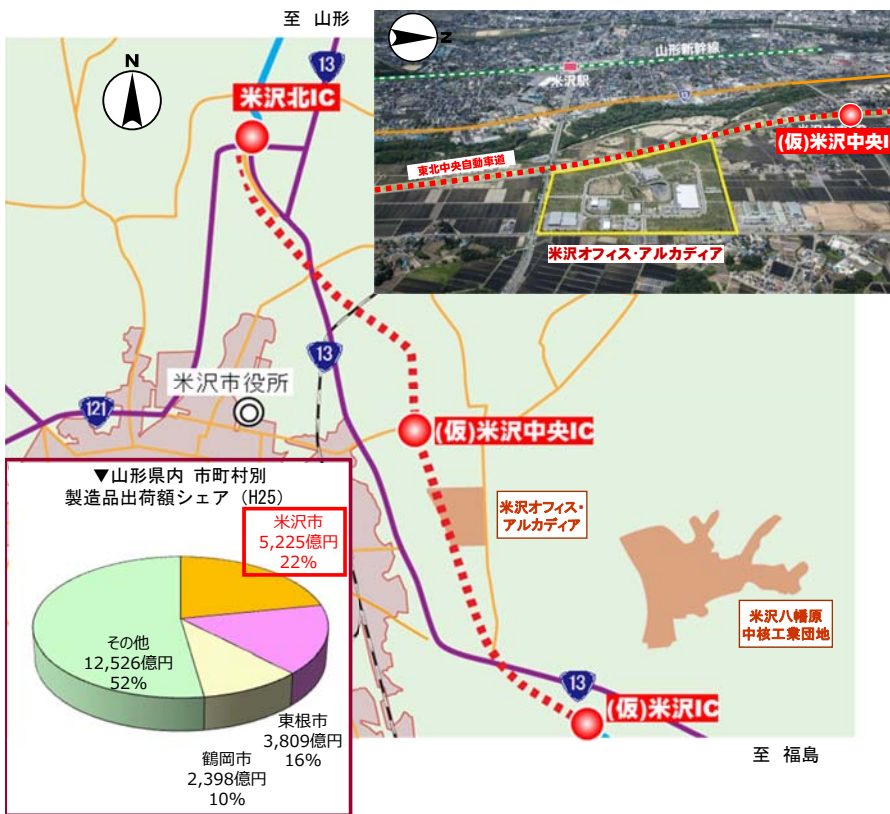
通行止め年平均5回発生 (H16～26平均値、全止めのみ。発生要因は事故、大雨、雪スタックなど)
迂回時間2倍 (通常1時間→迂回2時間 ※市役所間)



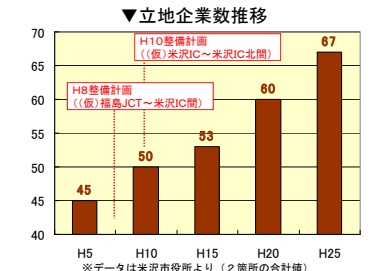
通行支障の多い峠部を東北最長の栗子トンネルで回避

製造品出荷額 山形県内1位
米沢市の交通基盤となり

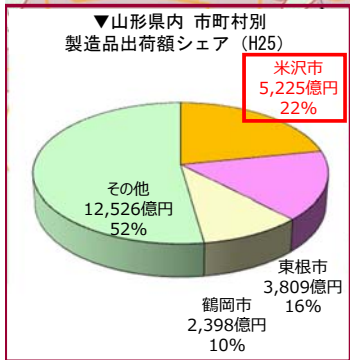
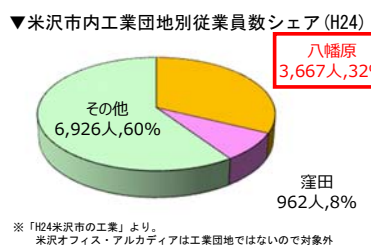
地域経済を支援



IC周辺では東北中央道整備とともに立地企業数が増加



県内最大規模の米沢八幡原中核工業団地では多くの雇用を創出



観光地へアクセス向上

周辺には山形・福島両県を代表する主要観光地が集積

至山形

七ヶ宿町

高畠町

米沢市

福島市

桑折町

至相馬

北塩原村

山形県

福島県

東北中央道からのアクセスイメージ

米沢北IC

(仮)米沢中央IC

(仮)米沢IC

(仮)大母生IC

(仮)福島JCT

松ヶ岬公園 観光入込客数 125万人 (H25)

飯坂温泉 観光入込客数 92万人 (H25)

磐梯吾妻スカイライン 観光入込客数 90万人 (H25)

あづま総合運動公園 観光入込客数 156万人 (H25)

資料：(観光入込客数) 各県観光統計 (H25)
(写真) 各市HP、観光協会より